

第51回萩原朔太郎研究会 研究例会を開催します

毎年秋に開催している萩原朔太郎研究会研究例会の第51回を開催。萩原朔太郎についての講演と、研究発表を行います。

- 日時 令和3年11月13日（土）午後1時～午後4時30分
- 会場 前橋文学館 3階ホール
- 対象 一般（会場での参加）、先着30人（会員以外も参加できます）
オンラインでの参加可（詳細は「萩原朔太郎研究会」ブログへ）
- 内容
 - 講演 ふじいさだかず 藤井貞和 「近代詩語のゆくえ」（詩人、日本文学者、東京大学名誉教授）
 - 研究発表
 - あずみのりひろ 安住紀宏 「読むことの／と文彩—清家雪子『月に吠えらんねえ』試論」（東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻）
 - やまだなつき 山田夏樹 「キャラクターとしての「萩原朔太郎」」（昭和女子大学講師）

※萩原朔太郎研究会・松浦寿輝会長（詩人・作家・文学研究者）の講評もあります
- 申し込み 一般：前橋文学館（萩原朔太郎研究会事務局）へ電話
オンライン：研究会ブログから10/30より受付（別紙チラシのQRコード参照）
- 主催 萩原朔太郎研究会／前橋市

本件に関するお問い合わせ先

前橋文学館（萩原朔太郎研究会事務局）

電話 直通 / 027-235-8011